

# 牧之原 たより

第 22 号

平成10年8月3日

発行

牧之原畠地総合整備土地改良区

〒427-0047

島田市 1726-4

☎ &lt;0547&gt;36-0984(代)

FAX&lt;0547&gt;36-0830

## 平成9年度、国営牧之原農業水利事業完工

碑文

疏水潤大地 知事 石川嘉延書



平成10年8月3日17日、国営事業完工記念碑除幕式

**国営事業完工記念碑**  
**阪本調整水槽敷地内に建立**

平成9年度をもつて国営牧之原農業水利事業が、完工致しました。昭和五十三年着工以来、二十年の歳月に亘り、工事が進められました。

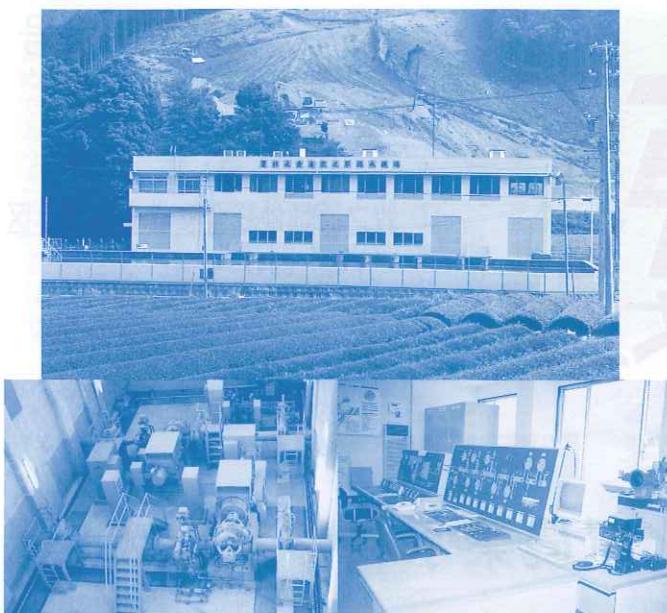
平成十年三月、国営事業の完工を記念して、金谷町の牧之原台地上にある阪本調整水槽敷地内に、高さ三・五メートル二・八メートルの雄大な記念碑が建立されました。

三月十七日には、記念碑除幕式が行われ、斎藤関東農政局長を初め総勢八十名余の関係者が参列し、盛大に式典が行われました。

式典では、岩村土地改良区理事長より、長年に亘り工事に携わった関係者、ご協力を戴いた方々のご労苦に感謝を述べると共に、石川県知事の揮毫による碑文、「疎水潤大地」を紹介し、引き続き斎藤関東農政局長、伊藤国営事業所長、県知事代理福田農政部技監、孕石金谷町長、岩村土地改良区理事長が、それぞれ関係機関を代表して除幕を行い、この水が地域発展の礎となることを祈念し、式典を終了しました。

# 国営農業水利事業一〇年の歩み

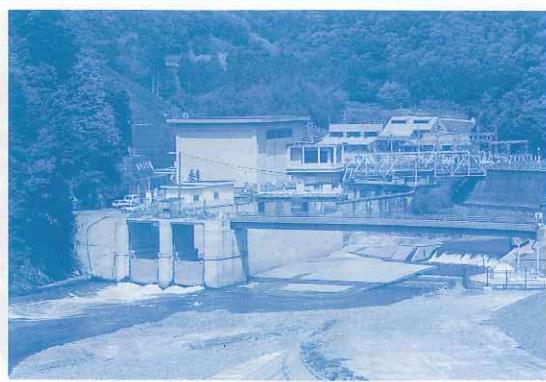
——国営事業によって造成した施設——



## 牧之原揚水機場

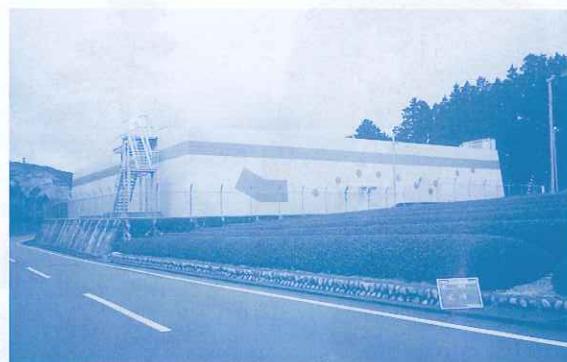
金谷町大代地先に建設され、牧之原台地は標高が高く170mの高低差があるため、ポンプで台地まで揚水します。

(左側 ポンプ室、右側 操作室)



## 川口取水工

大井川広域水道用水供給事業と共同施工し、中部電力川口発電所から放流された大井川の水を取水します。



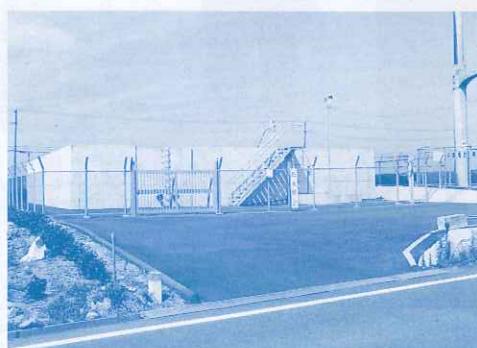
## 金谷吐水槽

昭和63年度施工、牧之原揚水機場より送水された水は、この吐水槽に貯められ各地域に水を送ります。

## 調整水槽

減圧機能をもたせた10ヶ所の調整水槽の水は、県営ファームポンドへ配水されます。

(写真下 掛川調整水槽)



## 国営ファームポンド

事業制度の拡充により、10ヶ所の県営ファームポンドを国営施工で取り込みました。

(金谷町25工区 F P)

## 国営事業所閉所式

平成10年3月、20年間の事業にピリオドを打ち、事業所を閉所しました。

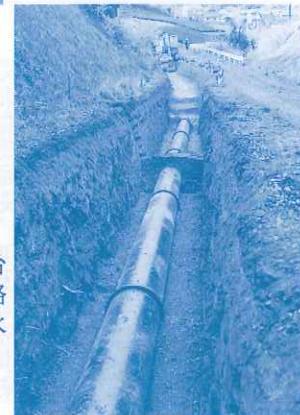
(写真 事業所看板納め)



## パイプライン

各調整水槽間等、牧之原台地の動脈となっている水路は、幹線水路78km、支線水路8kmです。

(写真 掛川幹線水路)



# 国営事業完工に寄せて



牧之原畠地総合整備土地改良区

理事長 岩 村 越 司



## 「第三の波」の到来

迎えることが出来ましたことは誠に感慨深いものがございます。関係されました各位に對して深甚なる敬意を表するところでございます。

昭和四十八年に当土地改良区が設立され、やがて四半世紀が過ぎ、二十一世紀の足音も真近に迫つてまいりました。

組合員の皆様には、この間、牧之原台地の国、県営の畠地整備事業の推進と当改良区の運営に格段のご協力、ご尽力を賜り誠にありがとうございました。

平成九年度は、改良区にとりまして大きな区切りの年度でございました。四年に一度の総代及び役員の第六回目の改選を初め、昭和五十三年着工以来、二十年の歳月と三百二十億円余の巨費を投じ、国営事業がここに完工の運びとなりました。この二十年間の、農業を取り巻く環境は、内外ともに一段と厳しいものがあり、このような状況下で、幾多の困難を克服して、今日を

牧之原台地にとつて、明治初期の開墾が「第一の波」となり一大茶園が形成される礎となりました。「第二の波」は、

今後は、更に末端施設整備を積極的に推進すると共に、この立派に完成された諸施設と貴重な財産である水資源をより有効に広く利活用することが、茶業は勿論のこと、牧之原台地を中心とした地域産業と併せて、地域発展を約束して呉れるものと大いに期待するところでございます。

結びに、本事業完成のため、ご尽力戴きました関係各位に對しまして重ねて深く感謝の意を表し、地域が更に日本一の茶産地としての名声を願し、その地位を確保されんことを祈念するところでございます。

組合員の皆様方には、日頃から県営畠地事業の推進に、格別なご支援、ご協力を賜わり、お陰をもちまして事業執行が順調でありますことに深く感謝を申し上げます。

特に九年度には、昭和四十七年度湯日地区に着工以来二十五年を経過したことから、事業を、皆様方のご意向や市・町の農業振興の方針に沿つた、より地域の実態に即したものとするため、計画内容や事業費を見直す計画変更を行うこととし、これへの同意をお願い致しましたところ、関係の方々をはじめ、皆様方の絶大なるご協力とご理解を賜わり、極めて円滑に目標を

## 水の早期有効利用を目指す

達成することができました。ここに改めて厚く御礼を申し上げます。

# ごあいさつ



静岡県牧之原農業用水建設事務所

所長 大橋 智

今後の事業の進め方につきましては、計画変更の内容や国営事業の九年度完了を踏まえて、水が早期に有効利用できることと、利用区域の拡大に向けて、畠かん施設整備に主体をおくとともに、茶園など農地利用集積の促進や省力化に有効な農道整備も計画的に着実に進め、整備済施設の利活用と併せ、事業効果の早期発現と拡大を目指し、そして茶業などの振興を通じて、地域の発展に寄与してまいりたいと考えております。

今後とも、皆様方のご支援、ご協力をお願い申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。

## 平成10年度土地改良区の予算

(平成10年3月26日総代会)

## 平成10年度一般会計収入支出予算

収入予算額 1,776,781千円  
 支出予算額 1,776,781千円  
 (単位:千円)

収 入	予 算 額	支 出	予 算 額
1.組合費	865,705	1.事務費	89,236
2.助成金	55,309	2.事務所費	9,088
3.補助金	2,500	3.選挙費	30
4.受託料	3,050	4.事業費	2,580
5.財産収入	100	5.借入金償還	940,011
6.借入金	705,680	6.分担金及び負担金	707,294
7.負担金	30	7.推進費	3,300
8.繰入金	138,813	8.調査費	4,210
9.雑収入	594	9.諸費用	500
10.繰越金	5,000	10.繰出金	16,708
		11.財産管理費	100
		12.徴収費	2,724
		13.予備費	1,000
収入合計	1,776,781	支出合計	1,776,781

## 平成10年度管理費特別会計収入支出予算

収入予算額 87,938千円  
 支出予算額 87,938千円  
 (単位:千円)

収 入	予 算 額	支 出	予 算 額
1.受託料	54,403	1.管理費	86,608
2.補助金	19,067	2.委員会費	298
3.管理費	8,400	3.借入金	32
4.繰入金	4,100	4.財産管理費	500
5.財産収入	10	5.予備費	500
6.雑収入	35		
7.繰越金	1,923		
収入合計	87,938	支出合計	87,938

## 平成10年度借入金償還積立金特別会計収入支出予算

収入予算額 614,744千円  
 支出予算額 614,744千円  
 (単位:千円)

収 入	予 算 額	支 出	予 算 額
1.決済金	63,650	1.繰出金	138,814
2.繰入金	4,608	2.借入金償還積立金	475,930
3.雑収入	2,079		
4.繰越金	544,407		
収入合計	614,744	支出合計	614,744

## 平成10年度退職給与積立金特別会計収入支出予算

収入予算額 67,640千円  
 支出予算額 67,640千円  
 (単位:千円)

収 入	予 算 額	支 出	予 算 額
1.繰入金	8,000	1.退職給与積立金	67,640
2.雑収入	426		
3.繰越金	59,214		
収入合計	67,640	支出合計	67,640



## 全議案とも原案どおり可決

平成九年度

## 通常総代会報告

平成九年度牧之原畠地改良区通常総代会が三月二十六日大井川農協島田支店大會議室において、総代会八十九名（定数百二名）の出席を得て開催されました。総代会は原間副理事長の開会で始まり、岩村理事長が招集挨拶を行つたあと、長年土地改良区の運営に功績のあつた役員と、永年勤続職員の表彰に移り理事長から表彰状と記念品が授与されました。

続いて地元選出の国会議員を初め県会議員及び関係機関

の代表者から祝辞が述べられました。このあと議長に相良町の田畠總代を選出して、議事に入り、承認三議案を含む十五議案について審議した結果、いずれも原案のとおり承認又是可決決定されました。

最後に和田副理事長から、出席者に対し今後の事業推進の協力依頼と、閉会を含めた謝辞があり、総代会は無事終了しました。

なお当日予定していた、第七被選挙区（菊川町）選出の白松太喜夫理事の退任に伴う役員補欠選挙は、立候補者が定数を超えないため、太田順一氏が無投票で理事に当選されました。

当土地改良区第七被選挙区（菊川町）選出の白松理事が平成十年三月、一身上の都合により退任されました。後任として、平成九年度総代会において太田順一氏が無投票で理事に当選されました。太田理事の今後のご活躍が期待されます。

新理事に  
太田氏 当選

## 新役員紹介



太田順一 理事  
菊川町堀之内240  
菊川町長

## 定款の一部変更について

平成九年度、国営事業の完了に伴い平成十年度より国営造成施設の管理委託を受けるため、基幹水利施設管理事業を実施することになりました。

今回、この事業を実施するため、土地改良区定款の一部変更について総代会で議決いたしました。改正された定款は下記のとおりです。



種別	改 正	現 行
定款	<p>第4条 (事業)      1 [ 略 ]      2 [ 略 ]      3 この土地改良区は、国営農業水利事業牧之原地区によって造成された施設のうち、島田市、掛川市、金谷町、榛原町、相良町、御前崎町、菊川町、小笠町及び浜岡町が、基幹水利施設管理事業に基づき管理する施設について、操作委託される場合はこれを受託する。      4 この土地改良区は、国営農業水利事業牧之原地区的調査及び県営畠地帯総合土地改良事業牧之原地区的換地並びに調査業務等を委託される場合にはこれを受託する。      5 [条項移動]</p>	<p>第4条 (事業)      1 [ 略 ]      2 [ 略 ]      [現行条文なし]        3 この土地改良区は、国営農業水利事業牧之原地区的調査及び県営畠地帯総合改良事業牧之原地区的換地業務等を委託される場合にはこれを受託する。      4 [ 略 ]</p>

### 審議された議案

- 承認第一号 平成九年度一般会計収入支出補正予算 (第二次) 専決処分承認について
- 承認第二号 平成九年度管理費特別会計収入支出補正予算 (第二次) 専決処分承認について
- 承認第三号 平成九年度借入金償還積立金特別会計収入支出補正予算 (第二次) 専決処分承認について
- 第一号議案 定款の一部変更について
- 第二号議案 農地転用申請に係る意見について
- 第三号議案 平成十年度一般会計収入支出予算
- 第四号議案 平成十年度管理費特別会計収入支出予算
- 第五号議案 平成十年度借入金償還積立金特別会計収入支出予算
- 第六号議案 平成十年度職員退職給与積立金特別会計収入支出予算
- 第七号議案 経費の賦課徴収の時期及び方法について
- 第八号議案 平成十年度市町助成金の受入れについて
- 第九号議案 平成十年度長期債について
- 第十号議案 平成十年度取引金融機関について
- 第十一号議案 平成十年度借入金について
- 第十二号議案 附帯決議
- 選 第一号 役員の補欠選挙について

## 県営畠地帯総合整備事業

扱い手育成型移行と事業進捗状況

県営畠総事業は、二市七町にまたがる牧之原台地を五地

を十分活用して、予算の確保に努めてまいります。

区に分割し、昭和四十七年から畠地かんがい五千百四十五ヶ所・農道整備四百六十二ヶ所・排水路整備三百十八キロ・農地造成百七十六ヶ所の整備を進めました。

近年、農業の国際化と急速な世代交替により生産基盤整備の緊急性が求められ、担い手の育成・確保と農地集積による経営規模の拡大を図る必要があることから、県は、畑総事業を再編し、従来の「一

二千八百七十三㌶に達しています。面積比で五十六㌶とな  
りましたが、旱ばつに対するかん水効果が期待されている  
なか、皆様の要望に対応できるよう事業推進を図つてまい  
ります。

般型」に対して県費を五割上乗せした「担い手育成型」を創設しました。当牧之原地区も、国際化時代への対応と地元負担の軽減を図るため、事業の内容や推進方法を見直し、計画変更を行い「担い手育成型」に移行しなお、平成十年度からは、従来の四地区から二市七町に分割した九地区として再スタートしました。



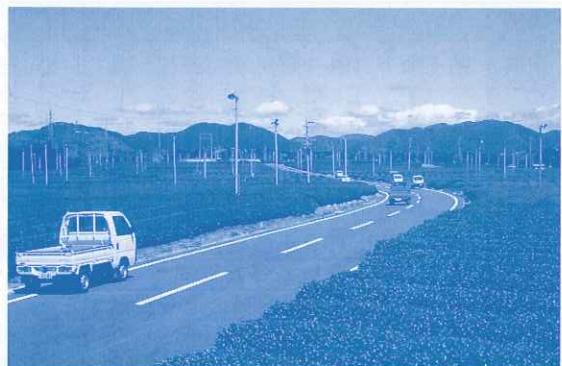
掛川2-1工区 ファームポンド

平成十年度

予算と事業計画

平成元年に国営事業により、待望の大井川の水が牧之原台地に揚がり、平成七年には用水路が最南端の御前崎地区まで到達し、各地で水利用が図られています。

県営畑緑事業は、用水路・  
ファームポンド（貯水槽）・  
末端施設（給水栓・スプリン  
クラー）の整備を主体に、受  
益地全域での水利用が一日も  
早くできるよう事業を進めて  
います。



### 第1号幹線農道（金谷町）

(U R 補正)と並行して実施していますが、本年度の執行額は繰越予算を合せると四十四億七千万余となります。

繰越予算は、ファームポン  
ド六カ所、用水路九千六百メートル  
ポンプ場一カ所、末端工六十一  
ha、機場上屋二棟、又農道  
改良工三千メートルを計画しました  
が、大半の工事を六月末まで  
に発注しました。

は、昨年十二月より一月にかけて関係市町長にご協力を願いしたのに続き、関係市町の推進協議会、理事総代会等を開催して、各事業計画の内容についてご説明を申し上げ、ご理解をいただくとともに、同意取得についてのご協力もお願いいたしました。

一千六百メル、ポンプ場一ヵ所、  
末端工九十八メル、機場上屋二  
棟、又農道改良工四千六百メトル  
を計画しており、九月末まで  
には大半の工事を発注する予  
定です。皆様のご理解、ご協  
力をよろしくお願ひいたしま  
す。

また、本年度の補正予算に  
ついては財政事情など厳しい  
状況ですが、でき得る限り最  
大限の予算確保に努めてまい  
ります。

同意取得の集落説明会は、一月十六日より三月二十五日までの間、延べ百六会場で開催されました。この説明会には県牧の原農業用水建設事務所の担当職員の方や、関係市町の担当課長以下職員の方々の、連日連夜にわたる多大のご協力をいただきまして無事終了することができました。

そして各地域での集落説明会終了後は、推進委員や工区

静岡県  
牧の原農業用水建設事務所  
技監兼事業課長  
中田 美智雄

役員の皆様を通じて同意取得  
作業を進めていただき、三月  
末日には大方のとりまとめを  
していただきました。

基幹水利施設管理事業、  
維持管理事業の

續指掌璣華集

同意單行另

### 各種事業同意率表

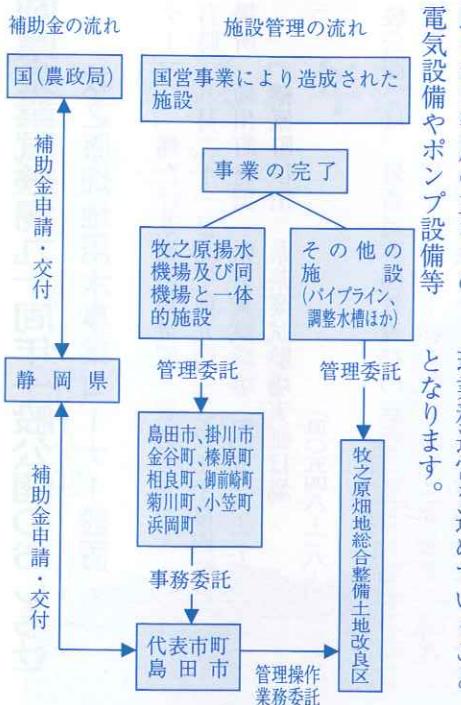
市町名	県営畠総事業計画変更	基幹水利施設管理事業	土地改良区管維持管理事業
島田市	95	95	95
掛川市	97	98	98
金谷町	91	91	91
榛原町	90	90	90
相良町	94	95	94
御前崎町	99	99	99
菊川町	95	95	95
小笠町	94	94	94
浜岡町	95	95	95
計	94	94	94

た。この結果は、去る六月五日開催の理事会で報告して了承をいただいたところであります。

なお、維持管理関係の二事業については、既に土地改良法の諸手続も終了し、五月一十六日事業認可されており、県営事業についても近く計画が確定の見込みであります。

組合員の皆様をはじめ関係の皆様方にほご協力誠にありがとうございました。

## 基幹水利施設管理事業のしくみ図



当牧之原地区の場合、この事業の対象となる施設は、牧之原揚水機場とこの揚水機場と一体的な関係をもつ、川口取水工、金谷吐水槽等の施設となりております。

た。この事業を進めるにあたっては、関係受益者一人一人の同意が必要とあって、おかげで百<sup>ぜん</sup>近い同意を得て、四月には国の事業採択、また五月には県の事業認可をうけまし

基幹水利施設管理事業は、国営事業により造成された施設のうち、公共・公益的な機能が高い施設の維持管理費用について、国及び県から補助対象となるもので、国営事業の完了の翌年から適用される事業です。

基幹水利施設管理事業、新規採択される

なお施設の維持管理は事業制度上から、関係市町となります  
が、代表市町の島田市から当土地改良区が管理操作業務委託を受け、実質施設の管理業務運営を進めていくこととなります。

このことにより本来なら、受益者のみなさん個々にかかる負担が、この事業により国から三十割、県から三十割の計六十割の補助金が得られ、さらに残る四十割の地元負担分についても、関係市町のご理解により、全額助成をいただけることとなりま

機械類の点検及び整備に要する費用、更にはポンプ運転等に係る電気料金などですが、これらに要する費用は、一度の場合約五千四百万円となっております。

雨が多かつた影響もあり、昨年よりファームボンドは二十四箇所増えているにも拘らず、十一万二千立方メートルの減となりました。

まず、給水スタンドについては、平成八年度には十三箇所ありました。二箇所を廃止し十一箇所での使用となり、全体で一万五千八百六十九立方メートルの使用量です。昨年と比較すると四千立方メートルの減となりました。

平成九年度を振り返りますと降霜もなく一番茶の出来高は、增收傾向にありました。平成六・七年の旱魃年以降組合員の皆さん実施希望が進み高まり、県営末端工事が進み新たに二十四箇所の工区に通水が可能となりました。しかしながら、春先から雨が多く昨年と比較すると、水使用量は減少しております。

## 平成九年度水使用状況について

(単位 m³)														
種別	月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
給水スタンド		770	1,109	864	1,249	2,077	4,176	1,353	3,479	207	0	0	585	15,869
ファームボンド(組合)														
内訳	島田市	3,171	5,810	2,547	5,489	6,998	8,123	5,911	6,322	2,130	3,226	1,500	4,375	55,602
	金谷町	35,531	7,893	8,368	10,265	13,913	38,324	2,889	41,549	5,262	902	669	33,311	198,876
	榛原町	2,160	2,396	1,644	4,104	8,894	26,817	4,184	30,386	410	302	365	1,295	82,957
	相良町	2,864	5,121	3,055	5,501	10,665	20,243	4,702	17,948	528	237	215	2,528	73,607
	御前崎町	71	155	83	125	488	4,614	1,862	6,227	44	62	13	123	13,867
	掛川市	12,108	8,273	7,426	8,426	17,078	48,801	2,401	40,980	45	128	53	5,121	150,840
	菊川町	5,504	8,359	1,668	3,505	9,012	30,098	2,012	31,486	282	269	23	716	92,934
	小笠町	640	953	482	1,148	1,539	1,880	660	2,531	78	5	68	492	10,476
	浜岡町	320	461	530	445	8,735	17,702	567	22,571	50	2,569	52	282	54,284
国・県営試験通水		11,568	11,673	2,671	547	924	0	0	44	0	12,068	1,945	7,287	48,727
合 計		74,707	52,203	29,338	40,804	80,323	200,778	26,541	203,523	9,036	19,768	4,903	56,115	798,039

# 表彰

**榛村総括監事に  
藍綬褒章の栄**

去る四月二十九日、掛川市

長である当改良区の総括監事の榛村純一氏が、長年の林业振興への功績を称え藍綬褒章の栄に浴されました。

## 県土連功劳者表彰に

### 土地改良区理事

#### 二氏輝く

去る三月十八日に開催され

ました県土地改良事業団体連

合会総会において、御前崎町

の加藤源六理事、小笠町の宮

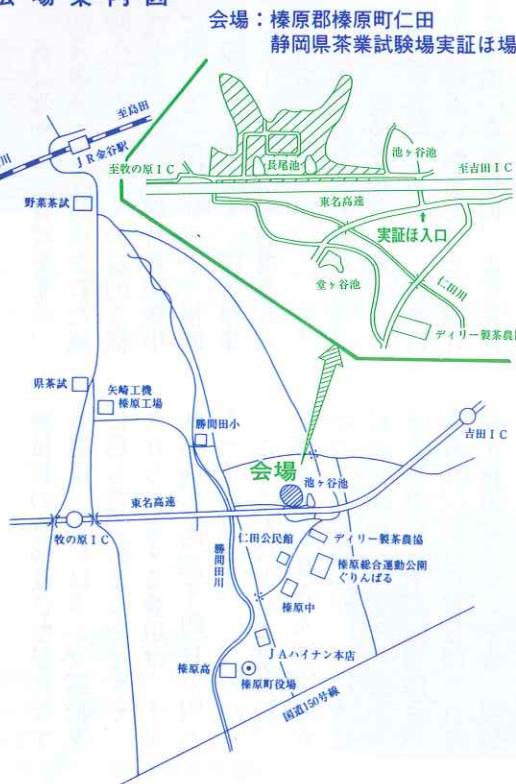
城稔理事の二氏が、多年に亘

る土地改良事業への功勞が認められ、功労者表彰の栄に浴さされました。

受賞された皆様にはお慶び申し上げ、今後とも豊富な見識をもつてご指導下さいます

ようお願い致します。  
おめでとうございました。

## 会場案内図



一般公開では、最新鋭茶園管理機の展示、新しい品種の紹介、研究成果のパネル展示、ポット挿しによる苗生産技術、環境にやさしい施肥管理技術、誰にでもできる病害虫調査法などを紹介します。

また、当日は榛原町仁田に今年開場した茶業試験場実証ほ場も公開します。

実証ほ場では、牧の原農業用水建設事務所、農地計画室も参加して、先進的茶園基盤整備法の紹介や畑かん施設の展示、乗用型管理機の実演などを行いますので、是非、皆様方多数のご来場をお待ちしています。

(TEL) 0548-2810677

## 静岡県茶業試験場九十周年一般公開のおしらせ

### 牧之原畠地用水事業コーナー設置

・テーマ 「翔たけ茶業の新世紀 遊遊カルチャーフェスティバル」

・日時 八月二十一日(金)午前九時三〇分～午後四時迄

・場所 菊川町倉沢 県茶業試験場(TEL) 0548-271332

榛原町仁田

県茶業試験場実証ほ場

(TEL) 0548-2810677

## 国・県営事務所人事異動の紹介

(敬称略)

職名	氏名	転出先	転出		※事業所閉所につき転出のみ
			職名	氏名	
国営	所長	伊藤幸治	退官(全土連システム開発部)	山本明弘	広田夫弘
庶務課長	藤渡満加雄	関東農政局企業流通課	伊藤春子	伊藤春子	千葉北部農業水利事業所
工務課長	石山清芳	長野西部農地保全事業所	吉田吉寿	吉田吉寿	関東農政局防災課
工務係長	尾屋仁彦	土地改良技術事務所	美濃秀	美濃秀	西関東土地改良調査管理
工務係長	平井茂一	関東農政局管理課	誠田端	誠田端	関東農政局水利課
工務係長	北山茂	芳賀台地農業水利事業所	木武田	木武田	静岡統計情報事務所
工務係長	柳勝	常広統計事務所鉄路出張所	山田出	山田出	埼玉東部土地改良建設事務所
工務係長	鰯崎	九州農政局肝属建設所	木出	木出	関東農政局農政課
工務係長	瀬野	西関東土地改良調査管理	新井廣一	新井廣一	土地改良技術事務所
工務係長	館	関東農政局野菜課	二修也	二修也	

職名	氏名	転出先	転入		旧勤務地
			職名	氏名	
県営	長	斎藤善雅	水産試験場	松中雄	浜松
長	戸松美哉	農業振興公社	杉秋泰	農地	
長	浅哲	農業整備所	和海智	農林	
長	秋三	農業技術研修所	佐野哲	農業	
長	野星	農業試験場	新井廣一	農業規	
長	山浦哲康	農業振興公社	新井廣一	農業規	
長	山浦哲康	農業整備所	新井廣一	農業規	
長	山浦哲康	農業技術研修所	新井廣一	農業規	
長	山浦哲康	農業試験場	新井廣一	農業規	
長	山浦哲康	農業振興公社	新井廣一	農業規	